

渋沢栄一翁と 論語の里

栄一は7歳頃から、従兄の尾高惇忠に論語をはじめとする学問を習いました。生涯を通じて論語に親しんだ栄一は、「道徳経済合一説」を唱え「近代日本資本主義経済の父」と呼ばれるに至りました。栄一が惇忠の家に通った道は、いつしか「論語の道」と呼ばれ、栄一に関連する史跡が多く残されていることから、それらを総称し「論語の里」と呼んでいます。



「近代日本資本主義経済の父」
渋沢栄一 (1840~1931)

深谷市血洗島に生まれ、尾高惇忠に学問を学びました。20代で従兄弟らと倒幕を計画し、中止された後は一橋(徳川)慶喜に仕え、家臣として慶喜公の名代昭武に同行し渡欧しました。明治政府で官営富岡製糸場の設立に関わりました。34歳で、大蔵省を辞した後、実業界で活躍。幼少期に学んだ「論語の精神」を基に500社以上の企業の設立に関わりました。



「富岡製糸場初代場長」
尾高惇忠 (1830~1901)

深谷市下手計に生まれ、17歳で自宅に塾を開き、近隣の子どもたちに教えました。水戸学の影響を受け、尊皇攘夷思想を抱き、討幕を計画しますが、栄一が徳川慶喜に仕えたのをきっかけに考えを変えていきました。明治維新後は民部省に招かれたのをきっかけに、富岡製糸場の設立に計画当初から関わり、建築資材の調達や工女の募集に尽力しました。設立後は、初代場長を務めました。



「製糸場建設資材調達のまとめ役」
椎塚直次郎 (1823~1898)

深谷市明戸出身で、富岡製糸場を建設するにあたり、資材調達のまとめ役をつとめました。当時日本で普及していなかった煉瓦を、地元の瓦職人たちを束ね、試行錯誤の末に焼き上げた他、石材や瓦、セメントなど多くの資材調達を請け負いました。製糸場の完成後には、事業の成功を感謝する意を含め、製糸場の絵馬を永明稲荷神社(深谷市田谷)等に奉納しています。

- P 駐車場
- WC トイレ
- 🗣️ 解説あり

7 諏訪神社・渋沢青淵翁喜寿碑



旧血洗島村の鎮守。拜殿は栄一翁の寄進によるもの。境内にある渋沢青淵翁喜寿碑は、栄一翁の喜寿を祝い、氏子中の拠金により建てられた。

所在: 深谷市血洗島117-6

10 誠之堂・清風亭



誠之堂は、栄一翁の喜寿を祝って、栄一翁が頭取をつとめた第一銀行の行員たちから贈られた煉瓦建築。清風亭は、栄一翁に次いで頭取となった佐々木勇之助の古希を祝い、同様に贈られた建物。平成11年世田谷より移築された。

休館日: 年末年始
開館時間: 9:00~17:00
料金: 無料
所在: 深谷市起会110-1 (大寄公民館敷地内)
◎施設の観覧についての問い合わせ
大寄公民館
所在: 深谷市起会84-1
電話: 048-571-0341

11 日本煉瓦製造株式会社旧煉瓦製造施設



明治21年に操業を開始。設立には栄一翁が関わっている。当地で製造された煉瓦は、東京駅や東宮御所(現赤坂迎賓館)などに使用されており、日本の近代化に大きく寄与した。工場の一部として、「ホフマン輪窯6号窯」「旧事務所」「旧変電室」「備前渠鉄橋」が残っている。

休館日: 月~金・年末年始
開館時間: 9:00~16:00
料金: 無料 所在: 深谷市上敷免28-10、28-11
◎施設の観覧についての問い合わせ
深谷市教育委員会 文化振興課
電話: 048-577-4501 (平日 8:30~17:15)

見学のポイント

4 青淵公園・青淵由来之跡の碑



栄一翁の雅号を冠した公園で、98,000㎡の敷地にローラー滑り台やアスレチック遊具が設置されている。公園を流れる清水川にかかる橋には、郷土の偉人たちの名がつけられている。

皇太子明仁親王の生誕奉祝記念事業として、八基青年団により建てられた。清浦奎吾揮毫、栄一翁の甥にあたる、渋沢治太郎撰書。

所在: 深谷市下手計1241

5 旧渋沢邸「中の家」



栄一翁の生地。現存する主屋は妹夫妻が明治28年に建てたもので、栄一翁が訪れた際に寝泊まりした部屋が残る。

休館日: 年末年始
開館時間: 9:00~17:00 (入場は16:30までに)
料金: 無料
所在: 深谷市血洗島247-1

6 薬師堂



天狗党浪士2名が葬られた地で、吊魂碑が建つ。栄一翁による撰文・書で大正7年9月建立。碑の隣にある石地蔵は安政7年、東の家3代目の渋沢宗助らにより建立。

所在: 深谷市血洗島229-2

8 田島弥平旧宅



幕末から明治にかけて、優良な蚕種を生産する養蚕技法「清涼育」を体系的に完成させ、近代養蚕飼育法の確立を図った田島弥平の旧宅。文久3年に建築された主屋が現存するほか、当時の蚕室建物跡、桑場、蚕種を保管した種蔵などの遺構が残る。

所在: 群馬県伊勢崎市境島村2243
見学時間: 9:00~16:00

1 尾高惇忠生家



富岡製糸場の初代場長をつとめた尾高惇忠の生家。惇忠は、栄一翁の従兄であり、学問の師としても大きな影響を与えた。

休館日: 年末年始
開館時間: 9:00~17:00
料金: 無料
所在: 深谷市下手計236

2 鹿島神社・藍香尾高翁頌徳碑



旧下手計村の鎮守であり、境内には栄一翁らによって建てられた尾高惇忠の人となりや業績を伝える藍香尾高翁頌徳碑(市指定有形文化財)がたつむ。

所在: 深谷市下手計1145

3 渋沢栄一記念館



栄一翁ゆかりの写真や遺墨など、多くの資料が展示されている。

休館日: 年末年始
開館時間: 9:00~17:00
料金: 無料
所在: 深谷市下手計1204
電話: 048-587-1100

国指定史跡 世界文化遺産

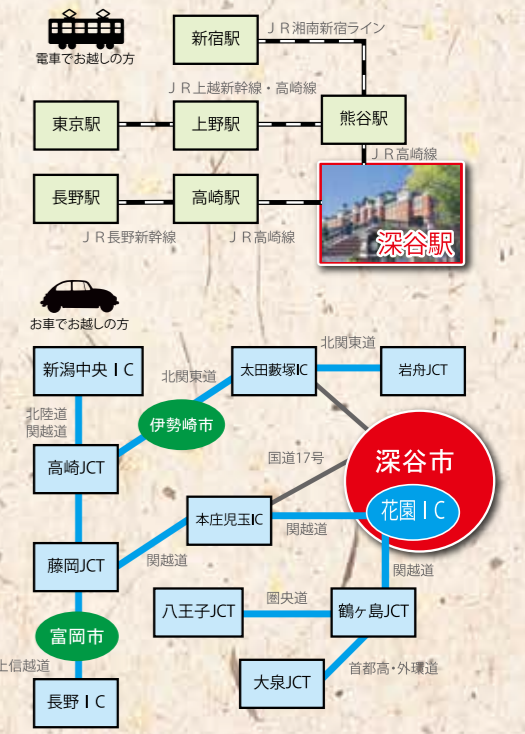
◎田島弥平旧宅案内所
所在: 伊勢崎市境島村1968-378
電話: 0270-61-5924
駐車場は「島村蚕のふるさと公園」または、田島弥平旧宅案内所前駐車場を利用して下さい。

休館日: 年末年始
開館時間: 9:00~16:00
◎施設の観覧についての問い合わせ
伊勢崎市教育委員会 文化財保護課
電話: 0270-75-6672

渋沢栄一翁と 論語の里 散策マップ



深谷市へのアクセス



渋沢栄一記念館
〒366-0002 埼玉県深谷市下手計 1204
TEL.048-587-1100 FAX.048-587-1101